



東京大学グローバルCOEプログラム

ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点

オーダーメイド医療の実現と感染症克服を目指して

GCOE 特別セミナー
〈キャリアパス支援セミナー〉
会社・団体紹介シリーズ

白金キャリア プラットフォーム

第4回

2011年 1月28日(金)

15:00 - 17:00

東京大学医科学研究所 1号館講堂

参加無料・事前登録不要

■ 「これまでの“おさらい”」

山川 彰夫 東京大学医科学研究所 経営戦略室長

■ ショートレクチャー

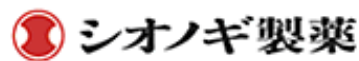
「東大における男女共同参画—女性研究者支援はどこまで必要か」

三浦 有紀子 東京大学男女共同参画室

■ 「塩野義製薬株式会社における基礎研究からの創薬シーズの発掘」

坂田 恒昭 塩野義製薬株式会社

医薬開発本部 戦略企画部門長



■ 質疑・応答、総合討議

ファシリテーター：三浦 有紀子

諸般の事情により、当初予定しておりました下記講演は次回に延期させていただきます。

「日本の科学技術政策と第4期科学技術基本計画策定」 井上直樹 東京大学医科学研究所研究協力担当 教授

東大医科学研究所&先端科学技術研究センターGCOE <http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/gcoe/index.html>

問い合わせ先：東京大学医科学研究所GCOE推進室 Email: gcoe@ims.u-tokyo.ac.jp TEL:03-6409-2028

東京都港区白金台4-6-1 (東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線白金台駅2番出口から徒歩3分)

【概要】

東京大学医科学研究所&先端科学技術研究センターのグローバルCOEプログラム（GCOE）では、ミッションの一つであるグローバルな医療課題に対して取り組むことのできる世界的な広い視野を持った多様な「人財」育成の一環として、キャリアパス支援セミナー「白金キャリアプラットフォーム：（会社・団体紹介シリーズ）」を開催しています。

今回の第4回では、塩野義製薬株式会社の医薬開発本部戦略企画部門長 坂田恒昭氏から塩野義製薬の研究開発方針の紹介に加えて基礎研究から創薬シーズを発掘するための戦略としくみについてのご講演をお願いしています。

塩野義製薬は、「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という経営理念のもと、「存在感のある強いシオノギ」を目指す医療用医薬品を中心とした研究・開発・製造・販売活動に日々注力する創薬研究開発型製薬企業です。現在の対象疾患としては、「特に“肥満・糖尿病”と“ウイルス感染症”を研究開発重点疾患と位置づけ、医療ニーズに柔軟に対応し、新たな次世代の疾患領域についても的確に捉え、世界トップクラスの研究生産性と成功確率、グローバル開発のスピードアップを目標に行動しています。」という事です。数年前より「シオノギ創薬イノベーションコンペ」という一種のオープンイノベーションの方向性で広く国内のアカデミアのシーズ候補を拾い上げ一緒に育てていく、という試みを開始されており、それらについてもお話いただけると期待しております。尚、坂田様は、大阪大学サイバーメディアセンター特任教授、神戸大学客員教授も兼任されておられます。

また、キャリアパスに関する基礎的なリテラシーに資する内容のショートレクチャーとして、今回は本セミナーシリーズのファシリテーター三浦有紀子氏（東京大学男女共同参画室）より、大学における男女共同参画事業について課題と現状をお話頂きます。

質疑応答は、前回と同様にGCOE特別RAの担当者と三浦氏をお願いしています。

また、最初に世話人から「これまでの“おさらい”」として、今までの狙いと講演のまとめを振り返って、今後への展望をお話します。シリーズを始める前は何回続けられるかと言う不安もありましたが、多くの皆様のご支援とご参加を頂いており、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

今までの概要でも述べたところですが、これをきっかけに新規の共同研究や連携や将来のリクルートにも役立つことが期待されます。将来アカデミアや別の業界・企業に進む人財にとっても、業界のリーディングカンパニー等についての知識や人脈を持つことは、将来の効果的な連携（場合によっては効果的な競争）等にとっては欠かせないことであり、このシリーズはいわば「究極の就活セミナー」といえますが、あくまでもキャリアデベロップメントを目的としています。

この白金キャンパスの「新しいプラットフォーム」は、“Filling the Gaps among different Communities”のキーワードの元、学生・若手にとってのキャリアパス支援とシニアの研究者・医療従事者と会社・団体の間の相互のインターアクションの「場」を提供し、ライフイノベーションの推進の為にステップボードとなる事も意図しております。

白金キャンパスの学生・若手をはじめとする研究者・医師・医療スタッフの他にも、東大他部局や学外のアカデミア・産業界・行政・メディア、その他のご所属の学生および社会人の多様な方々のご参加を歓迎いたします。